



スマホを使った、便利な写真報告書簡単作成アプリ「123Reporter」の導入事例や便利な機能をご紹介します。今回は無料体験版を使った㈱アピコ様からいただいた生の声をお届け！

「123Reporter」体験記 めっちゃ便利で感動の嵐！ 波及効果もたくさんあって、もう手放せない！！

株式会社アピコ
加納光宏さん

協力企業紹介 ●当社は岐阜県羽島郡に本社を構える清掃会社「株式会社アピコ」の販売部門から、平成20年に独立・創業した資機材販売会社です。時代のニーズに合った、環境にやさしい、簡単で定期的な製品を提案します。清掃機器などのご提案だけでなく、実際に作業を行っていく事業なども含め、あらゆる清掃の面でお客様のお役に立てるように、精進して参ります。

Q 最近では、清掃業務においても、現場作業の後、オーナーや元請け会社に対して、写真報告書の提出を求められることが当たり前になってきていると聞いていますが、御社ではどんな状況ですか？

弊社でも、いざというときのために、施工を行った証拠提出ができるよう、クルーに対して全物件で写真撮影を義務化しました。

しかし、現場作業を行っているクルーたちには、パソコンを操作する機会がほとんどありません。そこで簡単な操作のレベルから教育し、とりあえず写真データをパソコンに取り込むくらいまではできるようになりました。

ところが、実際には、デスクトップ

画面に写真がランダムに放置されて、報告書の提出が遅くなることもしばしばでした。また、慣れたら慣れたで、今度は容量の大きい写真を何枚も貼り付けてしまっただけで、逆にならなくなった文書がパソコンの起動を遅くしたり、逆に圧縮しすぎて画像が荒れ、提出には耐えられなくなったりと、そんな状態が続いていました。

夜間作業の報告書となると、帰社後、使用した資機材を片付け、最終ミーティングを行ってからとりかかるため、業務量、労働時間もともに増加の一途となりました。

Q そのとき、どんな対策を講じたのですか？

問題解決のため、専属の事務員を採用しました。ところが、現場に出していない事務員では、これがワックスを塗布した床なのか、セラミックなのか、場所はどこのかなどもまったくわかりません。セラミック床なのに「ワックス仕上げ」と記載するなど、ちんぷんかんぷん報告書が出来上がる始末でした。

わからないことがあると、夜間作業に入っていたクルーが昼間、寝ている時間に電話で起こして聞くこともあり、双方ともストレスがたまる

ばかり。まさに地獄絵図でした。

Q そんなとき、「123Reporter」の体験版をお使いになったのですか？

正直言って、体験版をインストールして使ってみるまでは、まったく期待していませんでした。

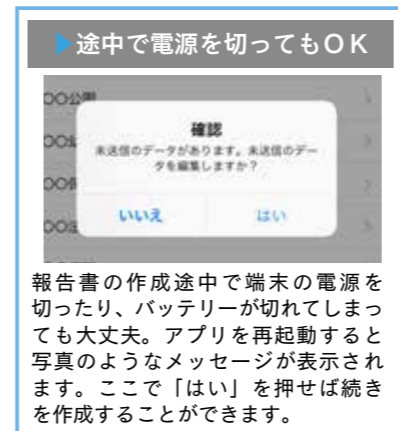
ところが、使ってみると、スマホで写真撮影できる人ならだれでも操作できますし、タップするだけで入力画面が起動しますし、とても使いやすいと思いました。

体験版のダウンロードも、QRコードを写して登録するだけなので、簡単にできました。

Q ほかにどんなところが便利だと感じましたか？

スマホに搭載されている音声認識機能を使って、現場名、日時、作業内容、コメントなどを書きこんでみたのですが、思った以上に違和感なく入力できました。

作業前、作業中、作業後と、時間をおいて撮影する必要がありますが、再起動すれば作業前の写真が画面に出ているので、そのまま同じ場面を撮影することができます。ポケットにいたり、ズレていたりしても、何



度も撮り直しできます。

なにより、撮影のし忘れがなくなりました。後日、再撮影に走る必要もない、これは大きな効果です。

Q 報告書の送信状況についてはいかがでしたか？

ボタンひとつで事務所のパソコンにExcel形式のまま届きます。翌日私が確認し、OKなら事務員に指示してお客様に送信します。本当に、いままでの苦労は何だったのだろうかと感じましたね。

間違った報告書もなくなりましたし、写真の解像度も十分にクリアに印刷されます。

写真と整合性があるコメントをつけてお客様に提出しますので、われながら「よくわかる丁寧なレポート」が提出できていると思います。

オリジナル書式もできるのですが、いまのところ基本書式の選択範

囲で済んでいます。

世の中の仕事はすべて、お客様にお知らせ（営業、打ち合わせ）で始まり、お知らせ（報告）で完了するものだと思います。業務の効果を知らせていただくための現場レポートを整然と示すことができれば、それは営業の力強い味方になります。

Q 実際に使った作業者の評価をお聞かせください。

このアプリを使えば、その場で報告書が作成できますし、現場で作成できないときでも帰りの車の中で短時間で作成できるので、事務所に帰ってからの作成業務がなくなり、大変ありがたいと話しています。まさに「働き方改革」ですね。

Q 波及効果としてはどうですか？

社内への波及効果もたくさんあります。

①生産性向上

事務員の方に対して、写真の扱いで混乱させることがなくなり、他の仕事をお願いすることができるようになりました。ものすごい生産性アップです。

②メンタルヘルス

寝ているクルーを電話で起こして説明を聞くことがなくなりました。これはメンタルヘルス上、とても大事なことです。

③品質の見える化

個々のクルーの業務品質までもが「見える化」できます。

④モチベーションへの効果

クルーが、「こんなに汚かったのがこんなにきれいになりました」と自慢できます。社内でルール化したツールを通して他の人に認めてもらうことは仕事の励みになりますね。

⑤出退勤管理への活用

これはまだ進めてはいませんが、写真撮影の時刻を記録に残すことができるので、出退勤管理が同時に完了することとなり、タイムレコーダーが不要になりそうです。

⑥他業務への展開

当社では機械類の販売も行っていますが、修理の場合にも、どこが不調で、どの部品を交換したかを的確に伝えることができます。これまで30分かかっていたものが5分で完了します。設備メンテナンスをやっている方にとっても重宝するツールであることは明らかです。

Q 最後に、同業者のみなさんに一言お願いします。

「123Reporter」は、現場仕事を持つ人にとって、まさにインフラそのものです。スマホを持っていても、これまではその機能のごく一部しか活用できていなかった。そのことがよくわかりますよ（笑）。

123のここが便利！▶
写真は100KBにリサイズ

アプリ上で撮影した写真は1枚あたり100KB程度に自動的に変換され、報告書に貼り付けられます。小さいサイズですが、A4用紙の半分くらいに引き伸ばしても十分きれいにプリントができます。

無料体験版
お試しください！

インストール時のご注意 1

アプリ起動後、画面下部の青字「ユーザー登録の申請」をタップして登録申請をしてください。送信後、登録用のメールが届きます。

インストール時のご注意 2

ログイン時はドメインIDに「123reporter」とご入力ください。ユーザーIDとパスワードはご自身で登録したものをご使用ください。

「123Reporter」ホームページ (<http://bc-ol.com/123-top.html/>) からの申し込みで、無料体験版をご利用可能です。有償版と比べて写真枚数などに制限はありますが、標準で収録する10種の書式を使って、報告書の作成・送信といった基本機能をお使いいただけます。